

科学研究費助成事業（国際情報発信強化） 中間評価

課題番号	252015	事業期間	平成 25 年度～平成 29 年度
取組の名称		団体名称	代表者名 (職名・氏名)
難治性疾患及び希少疾患研究領域の国際情報発信基盤の構築とその強化に関する取組		特定非営利活動法人 バイオ&ソーシャルサイエ ンス推進国際研究交流会	代表理事 唐子 堯
学術刊行物の名称			(略称)
Intractable & Rare Diseases Research			IRDR

【平成 27 年度 中間評価結果】

評価	評価基準
A+	当初計画を上回っており、かつ改善した評価指標による目標達成が見込まれる。
○ A	当初計画が達成されつつあり、今後の目標達成が見込まれる。
A-	当初計画より一部遅れは見られるが、概ね今後の目標達成が見込まれる。
B	今後の目標達成の見込みはあるが、経費の使用に問題があるため、経費の減額が適当である。
C	今後の目標達成が見込まれないため、取組の中止が適当である。
(評価意見)	
<p>Intractable & Rare Diseases Research を刊行し、難治性及び希少疾患研究の知見を集約して国際的情報発信によって同分野のネットワーク基盤を構築することが目標である。既に編集委員、レフェリーの国際化を始め、論文に DOI ナンバー付与、PubMed central への登録、J-Stage への採録などを終えており、順調に体制が整いつつあると評価できる。</p> <p>今後インパクトファクター3を目指しているが、これは編集関係者のみの努力だけでは実現できないので、高水準の論文投稿を世界的に呼びかけるなど、地道な努力が必要である。</p>	